

令和5年度東広島市の子育て施策における重点取組事項について

安心して子どもを産み育てられるまちづくり

○妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の構築

«これまでの会議でのご意見»

- ・子育ての不安解消のため、情報提供や相談機会の拡充
- ・双子等、相談に来庁するのが難しい家庭への支援
- ・親子で交流できる場の確保



«市の取り組み»

- ・市民ポータルサイトとの連携による情報の質の向上
- ・妊娠期からの伴走型相談支援
 - ⇒面談できない家庭へのアウトリーチにより早期にサポートを開始する
 - ⇒定期的な面談により信頼関係を構築し、子育ての安心感につながる
- ・地域すくすくサポートの拡充（八本松への相談窓口の開設）と利用促進
 - ⇒子育て世代や地域のサポーターとのつながりを支援

【論点】

- ・情報を発信しても受け取り手に届かない（知らない、読んでいない等の声）がある。
どのように対策・改善すればよいでしょうか？

現状の取り組み：

- ・母子手帳交付時や転入時に子育てガイドブックを手交
- ・随時、市HP、ぽけっとすくすく、SNS等で子育て情報を配信
- ・個別の案内（各種手続き、健診案内等）は、通知文を送付